

令和3年度 第2回金沢市入札制度評価委員会の審議概要

開催日及び場所	令和3年10月1日(金) 金沢市役所 第3委員会室		
委員 (委員数5名) (出席数5名)	委員長 米田 満(公認会計士) 委員 深田 宰史(金沢大学教授) 委員 本間 学(金沢大学准教授) 委員 西村 督(金沢工業大学教授) 委員 栗田 真人(弁護士)		
次第	1 開会 2 審議案件 (1) 工事等に係る入札・契約手続きの運用状況等について ア 令和3年4月1日から令和3年8月31日までに係る本市発注工事 及び工事関連委託業務の結果について イ 入札参加資格停止の運用状況及び談合情報への対応状況について (2) 工事成績評点の入札参加資格要件での活用について (3) 委員があらかじめ抽出した案件に係る業者選考等の経緯について (令和3年4月1日から令和3年6月30日) 3 閉会		
抽出案件	5件		
工事	制約付き一般競争入札	2件	<ul style="list-style-type: none"> 大浦千木町線道路築造工事(大浦町その7) 令和3年度 城北水質管理センター第1水処理1系最終沈殿池汚泥かき寄せ機更新工事
	随意契約	1件	<ul style="list-style-type: none"> 南斎場昇降機設備改修工事
委託	制約付き一般競争入札	1件	<ul style="list-style-type: none"> 新共同調理場建設工事基本設計業務委託
	指名競争入札	1件	<ul style="list-style-type: none"> 平和町児童館建設工事に伴う地質調査業務委託
審議内容	別紙のとおり		
委員会による報告 又は意見の具申	令和3年度第1四半期の発注工事等に係る入札・契約手続きの運用については、適正に行われていると判断する。		

(お問合せ) 〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号
 金沢市総務局監理課 工事契約係
 電話:076-220-2101

委員からの意見は、概ね次のとおりであった。
 工事及び委託業務の業者選考等が適正に行われていることを確認した。

意見の詳細は、次のとおり。

質 疑 ・ 意 見	応 答
<p>1 工事・委託業務に係る入札・契約手続きの運用状況等</p> <p>○ 最低制限価格での落札工事が昨年より増えているが、この傾向についてどう捉えているか。</p>	<p>・ 平成25年度に、建設工事に係る最低制限価格の算出において端数処理を円単位から千円単位に見直したことにより、以降は最低制限価格での落札が増加し、その傾向が現在も続いている。</p>
<p>2 委員があらかじめ抽出した案件に係る業者選考等の経緯について</p> <p>大浦千木町線道路築造工事（大浦町その7）</p> <p>○ 最低制限価格未満での失格者が多いが、どのような理由によるものか。</p> <p>令和3年度 城北水質管理センター第1水処理1系最終沈殿池汚泥かき寄せ機更新工事</p> <p>○ 一定の実績を求めめる必要があることから、営業所要件を付さない入札参加要件となっているが、結果として市内業者の参加が1者と少ない。市内業者育成の観点から、多くの事業者が参加可能となる施策について考えはあるか。</p> <p>南斎場昇降機設備改修工事</p> <p>○ 随契契約については、根拠法令を踏まえて、引き続き適正に実施していただきたい。</p> <p>新共同調理場建設工事基本設計業務委託</p> <p>○ 落札率が76.57%と低く、最低制限価格付近で落札されているが、この理由としてどのようなことが考えられるか。</p> <p>平和町児童館建設工事に伴う地質調査業務委託</p> <p>○ 落札者は1円単位で最低制限価格と同額で落札しているが、積算精度が高い理由として考えられることは。</p>	<p>・ 設計書の中で単価が公開されていない費目が多かったことや、年度当初の入札のため、事業者が入札結果を検証する件数が少なかったことなどが影響していると推察している。</p> <p>・ 本設備は下水の処理工程において非常に重要な役割を担っており、高い工事品質が求められることから、特殊な実績を求めている。実績要件が支障となって参加事業者が限られるという課題があることは認識しており、工事の性質によっては民間工事の実績を認めるなどの取り扱いを行っている。実績要件とのバランスを考慮しながら、入札参加機会の確保に配慮していきたい。</p> <p>・ 本業務は建築の基本設計であり、基本設計後に発注が見込まれる実施設計や工事の現場監理委託などの業務を見据え、各事業者の受注意欲が現れた結果だと考えている。</p> <p>・ 今回の地質調査業務においては、見積単価や特殊な単価の使用はなく、公開されている積算基準等をもとに最低制限価格を算出することができる上、事業者の受注意欲が高いことにより、円単位での積算精度の高い応札になっていると考えている。</p>